

ドイツ鉱山博物館ボーフムの WhatsUp Gold 導入による ネットワーク環境管理

導入事例



DEUTSCHES
BERGBAU-MUSEUM
BOCHUM

産業

博物館・研究機関

製品

WhatsUp Gold

概要

ドイツ鉱山博物館ボーフム (Deutsche Bergbau-Museum Bochum, DBM) は、1930年以来、鉱山から得られた原材料の抽出、加工、使用の歴史を展示してきました。ライブニッツ協会の地質資源研究の博物館であり、世界で最も権威ある鉱業史博物館です。「知識を広め、鉱業を体験してもらおう」という原則のもと、200人以上の職員が勤務に励んでいます。DBM は、WhatsUp Gold を活用して、IT の専門家を新たに採用することなく、多数のビデオプレーヤー、モニター、IP 対応デバイスを含むより広範なネットワーク環境をコスト効率よく管理しています。

「WhatsUp Gold は、スタッフの能力に必要なレベルの自動化を提供します。誰にでもわかりやすいインタフェースなので、展示フロアの技術的な問題を解決するためのプロセスをより効率的にすることができます。」

RENÉ SCHAUF 氏
IT 部長、ドイツ鉱山博物館ボーフム

課題

DBM は、創立以来現在までの間に、時代に即したデジタル施設への変革を遂げました。8,000平方メートルを超える展示スペースでは、多数のインタラクティブなマルチメディアアプリケーションを駆使して、デジタルネイティブの世代にも満足できる、充実した体験が可能です。IT 部門の責任者である René Schauf 氏は、アプリケーションを正常に稼働させ、来館者に快適でスムーズな体験を提供する責任を負います。彼を含めて3人しかいない IT 部門で、展示エリアの180台のマルチメディアプレーヤーと30台のサーバーを稼働させ、200台の博物館職員用マシンも管理しなければなりません。高感度のインテリジェントな陳列ケースなど、様々な IP 対応デバイスもネットワークに接続されています。損傷が発生して修理のために保険の支払いを請求したり、貸し出し中に事故があったとき個人的な過失がないことを示したりする場合は、特定の温度や湿度など、必要な条件下で保管されていたことを証明する必要があります。

Schauf 氏は、あるとき、ネットワーク内の多数のデバイスから、原因を調査する必要があるアラームメッセージが多数出ているという問題に直面しました。「IT 部門は人数が不足し、余裕がありません。展示ホールのプレイヤーが稼働していないことはわかりましたが、その理由はわかりませんでした。アプリケーションがクラッシュしたのか、ネットワーク接続の問題か、それとも単なる電源の問題なのか、すぐには判断できず、実際に現場に行ってチェックしなければなりません。このような、問題があってから見に行き解決するという管理手法は、長期的には持続可能ではありません。ネットワーク管理を可能な限り、合理的なコストで自動化する必要があることは明白でした。」

ソリューション

DBM は、IT サービス会社である P&W Netzwerk の協力を得て、WhatsUp Gold を導入することを選択しました。このソリューションは、ネットワーク内のすべてのデバイスの稼働状況を表示し、個々のデバイスからのアラームメッセージで報告されるイベントに関連性と緊急性でフィルタリングできる統合アラーム機能を提供します。P&W Netzwerk は、Schauf 氏と相談しながら、個別にどのイベントをどのカテゴリに割り当てるかを設定しました。WhatsUp Gold は、接続されているすべてのエンドポイントについて、ネットワーク使用率とその可用性をわかりやすく視覚化します。来館者サービスでは、毎日、開館前にコントロール画面をチェックして、すべてのマルチメディアアプリケーションがネットワークにアクセスできるかどうかを確認します。もし問題の兆候を示すデバイスが見つければ博物館の技術サービスに通知され、必要に応じて IT 部門にも連絡が届きます。

WhatsUp Gold を使用すると、事後対応ではなく事前対応が可能になります。例えば、モニターに障害が発生して当面は修正できないとわかれば、来館者サービスでそのモニターを使う展示をスキップするよう、展示ツアーを調整できます。ネットワークは、在宅勤務作業、電話会議、世界中の様々な研究機関からのライブストリームを介した作業でもアクセスされ、その監視は非常に重要です。

DBM では、取り扱いに特に慎重を要する重要な展示物の監視にも、WhatsUp Gold の自動化機能を利用しています。他の博物館から貸し出されたアイテムを展示することもよくありますが、歴史的に価値の高い展示物には照明条件、温度、湿度などの保管要件が正確に定義されています。万一破損が生じた場合、保険会社に支払いを請求する際には保管要件が守られていたことを明確に証明する必要があります。そのような展示物は、受け取った時点で DBM の IP 対応の陳列ケースに保管され、ネットワークに接続されたセンサーが、ストレージに関連するすべての要素を監視します。WhatsUp Gold で数回クリックすれば、DBM 側で管理していた期間全体の、保管状態に関する法に準拠した詳細なレポートを作成でき、文書化して保持できます。展示物が返却された後（場合によっては数年後というケースもあり得ます）に損傷が発生した場合、DBM は展示物が適切に保管されていたことを証明でき、したがってその展示物に対する賠償責任が発生しないことを正当に主張できます。

結果

WhatsUp Gold は、DBM が近代的なマルチメディア博物館および研究施設へと移行するにあたって重要な役割を果たしています。増え続ける多数のマルチメディアアプリケーションを、IT 部門だけで確実に運用し監視することはもはや不可能です。WhatsUp Gold の導入により、DBM では、IT 部門の3人だけで継続的な運用を維持する責任を負う必要がなくなりました。

Schauf 氏は次のようにまとめます。「WhatsUp Gold には、すぐに使える包括的な機能が備わっています。このソリューションを使えば、不要なコストをかけずに、迅速に求める結果を獲得できます。もう1つの大きな利点は、すべての IP 対応エンドデバイスを統合できることです。新たに専門家を雇用しなくても、ネットワークを自分たちで管理できます。私たちの規模の機関には、中規模企業レベルの IT 予算しかありません。だからこそ、費用対効果比の高さが選択の際の重要な評価基準でした。今後も WhatsUp Gold を使い続け、さらに使用範囲を拡大していきます。」

ドイツ鉱山博物館ボーフムについて

1930年に創立されたドイツ鉱山博物館ボーフム (Deutsche Bergbau-Museum Bochum) は、ライプニッツ協会の8つの研究博物館のうちの1つです。地質資源の抽出、処理、および使用の歴史が、時代を超えて調査、伝達、保存されています。研究分野には、考古学、鉱業史、材料科学、鉱業考古学が含まれ、研究所や鉱業史ドキュメンテーションセンター (montan.dok) もあります。地上施設では、無煙炭、鉱業、鉱物資源、アートの4つのツアーを行っています。地下に通じるデモンストレーション鉱山では、鉱業に関する詳細な情報を得られます。長さ1.2kmの地下ルートネットワークでは、地下での日常生活や鉱業の技術的および歴史的発展について学ぶことができます。

「貴重な展示物の保管状態に関する文書化に際して、数回クリックするだけで法に準拠したレポートを生成できるようになりました。これまでは、スタッフを数週間配置する必要がありました。」

RENÉ SCHAUF 氏
IT 部長、ドイツ鉱山博物館ボーフム

P&W Netzwerk について

P&W Netzwerk は、ハルターンアムゼーにある、複雑なインフラストラクチャを扱うシステムハウスです。ネットワーク分析に重点を置いています。システムがどのように機能し、セキュリティがどのように機能するかに関する知見があります。P&W Netzwerk は、2003年以来、IT トレンドを追求し続けています。古いシステムの知識も備えつつ、「経験を積んで、その先に」というモットーに沿って、未来を見据えています。



WhatsUp Gold の無料試用版をお試しください：
www.whatsupgold.com/jp/trial

プログレスについて

プログレス (Nasdaq: PRGS) は、テクノロジーが牽引する世界において専心的にビジネスを推進し、多くの企業がイノベーションのサイクルを加速し、躍進して業績を向上させていくプロセスを支援します。プログレスは信頼できるプロバイダーとして、インバクトが大きいアプリケーションを開発、展開、管理するための最高の製品を提供し、お客様は必要なアプリケーションとエクスペリエンスを開発し、適切な手法で展開し、すべてを安全かつ確実に管理することが可能になります。1,700のソフトウェア会社と350万の開発者を含め何十万もの企業が目標達成のために確信を持ってプログレス製品を利用しています。詳細については www.progress.com をご覧ください。また、[LinkedIn](#)、[YouTube](#)、[Twitter](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) へのフォローをお願いいたします。

プログレス・ソフトウェア・ジャパン株式会社

〒106-0047

東京都港区南麻布4-11-22 南麻布T&F ビル

www.whatsupgold.com/jp

sales_japan-ipswitch@progress.com